

## ファンドの価値観～Common Values(コモン バリュース)～ 今日より良い明日を育む長期投資

### 今月のコモンズレター主な内容

- P2 「投資行動とパフォーマンス」で運用状況をチェック!
- P3 コモンズ30ファンドのポートフォリオはこちらをご覧ください
- P4 「今月のピック!」ではアナリストの視点をご紹介します
- P5 5周年フォーラムや運用報告会など、  
セミナー情報が満載の「セミナーでコモンズを体験しませんか!?!」をご覧ください



#### 「手触り感のある投資信託」

「投資のリスクとは?」と質問をすると「元本が割れることです」とか、「価格変動することです」との答えがよく返ってきます。しかし、本当のリスクは、そもそも何に投資しているのか分からずに投資をしたり、投資した市場をフォローすることが殆ど出来ないのに投資をしたりすることです。つまり、虎の子とも言われる大事なお金が、自分のコントロール下に無いことが最大のリスクだと思います。それでは、投資信託を選ぶときに何を軸に考えればいいでしょうか。私は、投資信託にも「手触り感」を持つことが大切だと考えています。

投資信託を選ぶときには、商品の「定量面」に相当する、パフォーマンス、リスク指標、コスト、運用資産額、組入れ銘柄などをチェックされる方が多いと思います。これは果物を買う時に、糖度、色つや、生産地、賞味期限などをチェックするイメージです。次に生産者側の定量面(外形的な側面)ともいえる、運用理念・投資哲学、運用プロセス、運用体制、ファンドマネジャーの名前、経験年数なども確認することが望めます。(ただ、殆どの投資信託では、ファンドマネジャーの名前や顔、経験年数などは開示されていません。グローバルに見ても日本の投資信託の遅れているところです。)これは、果物を作った生産者の顔が見えることと同じです。

### 渋澤と伊井の「今月の想い」

さて、ここまで把握すれば知識的には十分だと思いますが、それでも「手触り感」は、まだ無いと思います。それは、このアプローチでは定量面が中心なので、知識で留まってしまうからです。それでは、どうしたらいいのでしょうか? 「定性面」のアプローチを加えてみましょう。生産者であるファンドマネジャーがセミナーに登壇したり動画で説明したりしている場合は、是非、確認してみましょう。ファンドにかかる想いやパッションを感じたいですね。さらに、商品に組み込まれた投資先のプレゼンが聞ければとても安心ですね。こうして、生産者と生産物(商品)に対する定量面、定性面でのシナジー効果が発揮されて、初めて「手触り感」が出来るはずです。

コモンズではこうした取り組みを積極的に行っています。コモンズ30塾は、まさにそうした場であり、4月13日に行われる5周年フォーラムは、投資先全体の約4分の1に相当する7社が参加するイベントとなります。コモンズのイベントに積極的にご参加いただき、是非、投資信託に「手触り感」をもっていただければ幸いです。

コモンズ投信株式会社  
代表取締役社長  
伊井哲朗



※隔月で伊井、渋澤が執筆いたします。

## 基準価額の推移



## ファンドのデータ

(2014年3月31日付)

|        |          |
|--------|----------|
| 基準価額   | 18,217円  |
| 純資産総額  | 4,259百万円 |
| 受益権総口数 | 2,338百万口 |

※純資産総額のグラフは6ページ参照

## 基準価額(税引前分配金を再投資したものとして算出)の騰落率

(2014年3月31日付)

| 1ヶ月   | 3ヶ月    | 6ヶ月   | 1年     | 3年     | 設定来    |
|-------|--------|-------|--------|--------|--------|
| 1.00% | ▲2.38% | 0.57% | 13.06% | 44.55% | 89.93% |

## 直近5期分の分配実績

| 第1期<br>(2010年1月18日) | 第2期<br>(2011年1月18日) | 第3期<br>(2012年1月18日) | 第4期<br>(2013年1月18日) | 第5期<br>(2014年1月20日) |
|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| 120円                | 130円                | 0円                  | 200円                | 200円                |

## 投資行動とパフォーマンス(構成比率はマザーファンド・レベルの数値)

### ◎3月の組入れ銘柄(組入れ銘柄数、新規買付銘柄・全売却銘柄の有無)

3月末の組入れ銘柄は、前月比変わらずの29銘柄となりました。「投資委員会(議長:CIO)」において、運用部は、新規買付・全売却候補の銘柄を4社提案しました。活発な議論となりましたが、継続審議となっています。具体的には、新規買付候補の2銘柄(新規銘柄)と全売却候補の2銘柄(先月と同じ銘柄)です。

### ◎3月のポートフォリオの構成比(株式組入比率)

3月末の株式組入比率は97.1%と前月末(2月末91.8%)に対して5.3%ウェイトを引き上げました。残り3%程度はキャッシュを持っています。ウクライナ情勢悪化への不安や中国の景気減速懸念などによる株価下落局面で株式ウェイトを引き上げました。具体的には、3月14日後場から24日前場(日経平均14200~14300円台)にかけて株式組入比率を一気に97%台まで引き上げています。

### ◎3月の組入上位10社と投資行動

新規にトップ10に入った銘柄は、「クラレ」、「ローソン」、「ベネッセ」、「リンナイ」の4社です。圏外になった銘柄は、「三菱商事」、「久光製薬」、「ディスコ」、「ヤマトホールディングス」の4社です。株価が急落した「リンナイ」、「ベネッセ」、「クラレ」などを中心に買い増しました。

### ◎3月のファンド月間リターンと個別銘柄の騰落率

3月のファンド月間リターンは+1.00%の上昇となりました。参考指標として、同月のTOPIXは▲0.72%下落しています。ファンドの月間リターンがTOPIXに比べて大きくプラスになったのは、「リンナイ」、「ヤマトホールディングス」、「SMC」などが前月比上昇したことなどによるものです。

### ◎運用・調査体制について

是非、7ページ目をご参照下さい。また、2014年3月に鎌田聡がシニアアナリスト兼ポートフォリオマネージャーとして入社、調査・運用体制を強化しています。

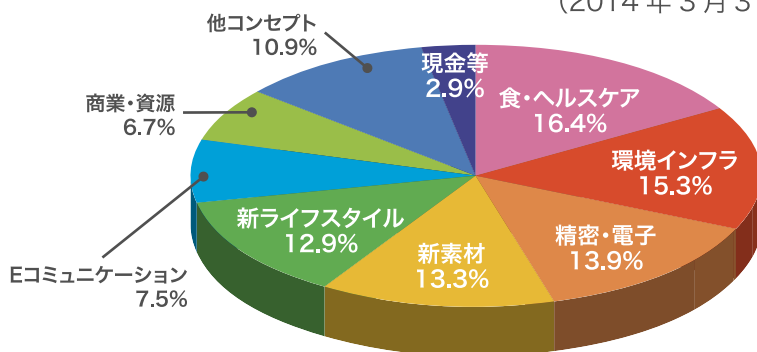
運用部長・チーフポートフォリオマネージャー 糸島 孝俊

## ポートフォリオの構成比 (マザーファンド)

|      | 当月末   | 前月末比  |
|------|-------|-------|
| 株式   | 97.1% | +5.3% |
| 現金等  | 2.9%  | -5.3% |
| 構成銘柄 | 29社   | ±0社   |

## 未来コンセプト別構成比

(2014年3月31日付)



※未来コンセプトは全10種類。詳細は7ページ参照

## 組入上位10社

(2014年3月31日付)

| 企業名<br>[コード]    | 未来コンセプト    | 概要                                                                                                                                 |
|-----------------|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 楽天<br>[4755]    | Eコミュニケーション | 社内公用語の英語化、海外企業買収など、成長に向けた強い意欲が際立ちます。社員による店舗サポートが強みで、理念の共有、教育等の人的資産投資を積極的に行っています。                                                   |
| ホンダ<br>[7267]   | 未来移動体      | お客さまに自動車のみならず、夢の詰まったモビリティ（移動体）を適正価格で提供します。歴史的に難局に強く、創業から脈々と流れるチャレンジ精神で、持続可能な成長を遂げています。                                             |
| 味の素<br>[2802]   | 食・ヘルスケア    | 日本の昆布だしから抽出した「うま味」を発見、世界の食文化に合わせた、調味料や加工・冷凍食品、飲料などを提供しています。2050年の世界人口90億人時代を見据え、東南アジア、中南米、アフリカで販売ネットワークを構築、ネスレ、ユニリーバ、ダノンを追いかけています。 |
| SMC<br>[6273]   | 精密・電子      | 工場の自動化に不可欠な空気圧機器で世界シェアトップです。フェスト(独)との世界2強で、新興国メーカーを寄せ付けません。自動車、電機、機械向けから、医療および食品関連でも成長しています。                                       |
| カカココム<br>[2371] | Eコミュニケーション | 価格.com(家電比較サイト)、食べログ(レストラン口コミサイト)など、利用者3,000万人以上のサイトを複数運営しています。今後も、インターネットユーザーの利便性を最重視し、旅行、不動産、映画など、新規領域での事業開発が期待されます。             |
| クラレ<br>[3405]   | 新素材        | 製造技術が必要で、他社が真似し難い製品を作っています。液晶の偏光板に用いられるポリアルフィルム、自動車用ガソリンタンクに用いられるエパールなどでは、圧倒的なシェアを誇ります。                                            |
| ローソン<br>[2651]  | 新ライフスタイル   | 栄枯盛衰が激しく、成熟企業が稀有な小売業において資本政策、ガバナンスを意識した質の高い経営を実践しています。人口減、高齢化等の環境変化に対応し、他業態や海外展開を試行錯誤しながら、持続的な成長を目指します。                            |
| ベネッセ<br>[9783]  | 教育・娯楽      | 日本の通信教育事業において、圧倒的なシェア(約90%)を誇ります。国内教育事業で培った知恵を用い、海外展開(台湾、中国、韓国)と事業領域拡大(介護、語学)で、変化し続ける環境を乗り越えて成長を目指しています。                           |
| 堀場製作所<br>[6856] | 精密・電子      | 創業者経営哲学「おもしろおかしく」を継承し、国際展開、自動車用から科学(研究)用、半導体用、現在の医療用まで、時代に応じて事業分野を拡大中です。ニッチ市場で高いシェアを誇り、事業分散と地域分散を組み合わせたマトリックス経営をしています。買収・提携も巧みです。  |
| リンナイ<br>[5947]  | 代替エネルギー    | 給湯、暖房のトップメーカーです。製品デザインの刷新、製販一体の全員経営、経営の見える化などの経営革新の成果が現れています。創業期より海外展開を行っており、韓国、インドネシア、ブラジル、オーストラリアなどでも強いブランドを築いています。              |

## 新規組入投資先

なし。

## 今月のピック！

経済産業省と東京証券取引所は、女性を積極的に登用する企業を対象に「なでしこ銘柄」を昨年から発表していますが、今年は3月初旬に26銘柄を選定、コモنز30からは、三菱商事とローソンが選ばれました。

三菱商事は女性管理職数が2012年度に207名まで増加、女性管理職比率は6.4%に上昇しました。ローソンは4.9%の女性管理職比率を2020年度に30%まで高めることを目標としています。

コモنزも、女性の活躍など多様な視点を取り込む経営は、企業価値の創造を高められるという見方をしています。3月12日に開催した「30塾 コモンズ30ファンド投資先から学ぶ女性の活躍セミナー」では、コマツの女性執行役員の方からいろいろなお話をいただきました。建設現場の油圧ショベルやブルドーザを主力とし「男っぽい」イメージの会社で、女性社員比率はまだ10%と少ないですが、ここ数年じりじりと上がってきているようです。三菱商事やローソンのように女性取締役はまだいませんが、女性活用に向け大きく変わろうとしている点をコモنزは大変注目しています。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

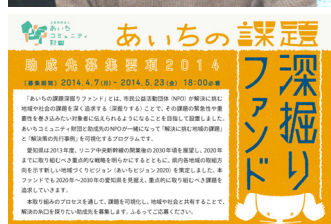
## 投資先の主なニュース

| 日付    | 銘柄名         | ニュース                                                                                                                                                                                          |
|-------|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 3月19日 | 旭化成         | <a href="#">旭化成は18日、2014年3月期の連結純利益が従来予想を330億円上回り、前期比82%増の980億円になる見通しだと発表しました。08年3月期(699億円)以来6期ぶりに過去最高を更新します。医薬品のライセンス契約に絡む損害賠償金などで特別利益530億円を計上するためです。</a>                                     |
| 3月19日 | ローソン        | <a href="#">ローソンは18日、玉塚元一最高執行責任者が5月1日付で社長兼最高経営責任者に就任する人事を固めました。新浪剛史CEOは代表権を持つ会長に就きます。新浪氏は2002年の社長就任から丸12年、経営トップを務めてきました。玉塚氏が経営責任を担う新体制に移行し、新型店の開発や積極出店などの成長戦略を加速します。</a>                      |
| 3月20日 | カカコム        | <a href="#">カカコムは19日、従来未定としていた2014年3月期の期末配当を12.5円にすると発表しました。中間配は実施しておらず、年間でも12.5円配となります。前期の年35円配はその後の株式分割を考慮すると8.75円にあたり、実質3.75円の増配となります。8期連続で実質的な増配を実施します。</a>                               |
| 3月23日 | クボタ         | <a href="#">クボタはミャンマーで2015年春にも稼働する大規模工業団地の水処理施設の建設業務を受注しました。浄水場と下水処理場、取水・給水管網などを含め受注額は数億円とみられます。進出する民間工場の排水・排ガス処理設備の需要も取り込み、新興国ビジネスの拡大を目指します。</a>                                             |
| 3月26日 | ホンダ         | <a href="#">ホンダは2015年11月にも「究極のエコカー」とされる燃料電池車を年間1千台規模で生産し、日米欧で販売します。トヨタ自動車も15年中に燃料電池車を発売する計画。当面の価格は1千万円を切る水準とみられ、20年代には500万円以下を目指します。燃料電池車は現在リース方式だけで使えますが、15年からは個人や企業などが所有し、普及が急速に進みそうです。</a> |
| 3月26日 | ヤマトホールディングス | <a href="#">ヤマトホールディングスはシンガポールとマレーシアの間で、小口荷物の翌日配送サービスを4月に始めます。ネット通販事業者や企業が出す荷物を越境して運び、個人宅や事業所に届けます。</a>                                                                                       |
| 3月27日 | クラレ         | <a href="#">クラレの2015年3月期の連結営業利益は570億円前後と、今期見通しから14%ほど増える見通しです。海外を中心に自動車部品材料の好調が続いているほか、洗剤の包装材などが伸びそうです。今期に海外の工場であった設備トラブルも解消して来期は利益の押し上げ要因になり、12年3月期の過去最高益(547億円)を3年ぶりに更新するとみられます。</a>        |
| 3月27日 | ベネッセ        | <a href="#">ベネッセホールディングスは27日、会長兼社長に日本マクドナルドホールディングスの原田泳幸会長(65)が就く人事を発表しました。6月21日付で就任します。福武総一郎会長(68)は最高顧問に退きます。福島保社長(61)は代表権のある副会長に就き、新体制をサポートします。</a>                                         |

## メディアに登場！

| 日付    | 掲載メディア    | ニュース                                                     |
|-------|-----------|----------------------------------------------------------|
| 3月 9日 | 日経新聞電子版   | TPPの意義とTPPにおける民間の役割について、渋澤の見解が掲載されました                    |
| 3月14日 | 日刊工業新聞電子版 | 『コモンズ30塾 投資先企業から学ぶ「女性の活躍セミナー」』の様子が紹介されました                |
| 3月19日 | 日経新聞      | マネー&インベストメント(20面)の「長期投資 ESGで勝つ」でコモンズ投信の運用やセミナーが取り上げられました |
| 3月30日 | 日経ヴェリタス   | 3面に、個人投資家の方々が集う空間として「コモンズくつろぎBAR」の様子が掲載されました             |
| 4月 4日 | 日経CNBC    | (予告)新番組「朝エクスプレス」の「マーケットコロンブス」のコーナーに糸島がコメンテーターとして出演する予定です |

## 今月のSEEDCap情報「社会を良くする活動を一緒に応援しましょう！」



第3回社会起業家フォーラムの登壇者・木村真樹さん(<http://www.common30.jp/seed/entree-y-2012>)が、昨年新たに立ち上げたあいちコミュニティ財団(<http://aichi-community.jp/>)は、今月、愛知県から公益財団法人の認定を受けました。

この公益法人化を記念して、新たな基金「あいちの課題深掘りファンド」がスタート。市民公益活動団体(NPO)が解決に挑む地域や社会の課題を深く追求する(深掘りする)ことで、その課題の緊急性や重要性を巻き込みたい対象に伝えられるようになることがこの基金の目指すところ。財団と助成先のNPOが、愛知県在勤の公務員や社会人ボランティアスタッフと共に、「解決に挑む地域の課題」と「解決策の先行事例」を可視化するプログラムです。

成果を財団の年次報告書『あいちの課題深掘りBOOK』にまとめて、基金の寄付者全員に年1回送付します。

(木村さんからのメッセージ)『地域の課題を「見過ごさない!」あいちを目指して、みなさんもぜひ“志金”でご参加ください!』

## セミナーでコモンズを体験しませんか!?

| セミナー名               | 日付       | 時間          | 場所       |
|---------------------|----------|-------------|----------|
| ザ・2020ビジョン 運用報告セミナー | 4月 7日(月) | 14:00~15:30 | 埼玉県さいたま市 |
|                     | 4月 8日(火) | 14:00~15:30 | 東京都中央区   |
| コモンズ30ファンド5周年フォーラム  | 4月13日(日) | 13:30~16:00 | 東京都港区    |
| コモンズ30ファンド5周年 懇親会   |          | 16:00~18:00 |          |
| はじめてのコモンズ           | 4月 5日(土) | 14:00~16:00 | 東京都千代田区  |
|                     | 4月23日(水) | 19:00~21:00 |          |
|                     | 5月 1日(木) | 14:00~16:00 |          |
|                     | 5月28日(水) | 19:00~21:00 |          |
| はじめてのコモンズ(ファンド編)    | 5月10日(土) | 14:00~16:00 | 東京都千代田区  |
| くつろぎBAR             | 4月16日(水) | 18:00~20:00 | 東京都千代田区  |
|                     | 5月21日(水) | 18:00~20:00 |          |
| 草食投資隊セミナー           | 4月10日(木) | 19:00~20:45 | 東京都渋谷区   |
|                     | 5月10日(土) | 16:00~18:00 | 新潟県上越市   |
| チョコハンまつり            | 4月12日(土) | 13:00~15:00 | 大阪府大阪市   |

※セミナーの詳細、お申し込みは弊社ウェブサイトまたはコールセンターからお願いいたします。

<http://www.common30.jp/seminar/schedule> 03-3221-8730 (コールセンター、平日午前9時~午後5時受付)

## ■ 今月のコモンズは！

桜の花が咲き誇るこの時期、東京都心部を歩いていると、桜の木がかなり増えたように感じられます。昔からの名所に加え、この10年で六本木ヒルズや東京ミッドタウン、赤坂サカスなども新名所となりました。桜の花は長く厳しい冬の終わりと短く優しい春の訪れを実感させ、気持ちを高めてくれます。

さて、桜の名所の1つでもある八芳園で、毎月13日にコモンズ30の5周年イベントが開催されます。今回は、皆さまに、投資先企業の「見えない価値」に基づく「進化」や「世代を超えた持続的成長力」をご理解いただき、更に各企業と直接対話していただきたいと考え、投資先7社をお招きしました。各企業からはご快諾と合わせ、「投資ポリシー、企業としての在り方に感銘し、また当社への投資に感謝しています」「ファンドのポリシーに応えるべく、日々精進を進めます」といったお言葉を頂戴しました。長期デフレから抜け出しつつある日本の現状は、長い冬の後の春に似ているのかも知れません。コモンズ30の投資先企業を通じ、今後の日本の「進化」や「持続的成長」の可能性を感じていただければと思います。

<http://www.common30.jp/seminar/schedule>

なお、6月7日・8日には名古屋・大阪でも5周年イベントを開催予定です。

マーケティング部長 中澤 泰彦

## ■ お客さまの声

セミナー参加者からコモンズへいただいたメッセージをご紹介します。



### 参加セミナー：金融教育ワークショップ

昨日は大変ご多用中のところ、ありがとうございました。前回の昨年10月の時もそうでしたが、今回の伊井社長のご講演も大変刺激的なものでした。学力に課題がある生徒は、イマドキの同年代よりも内向き志向になっています。その中でいかに生徒に外を向かわせるか、昨日のご講演いただいたコモンズ30ファンドの投資先企業の特徴の中に様々なヒントがあったと思います。講演の中で成長産業と説明のあった日本の「観光業」については、次年度、授業にする予定です。ぜひ昨日のお話を参考にしながら、作り上げていきたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



### 参加セミナー：コモンズ30塾 投資先企業から学ぶ「女性の活躍セミナー」

とても中味のあるセミナーと感じました。通常、こうしたセミナーではそれほど関連な意見交換はないものだと思っていましたが御社のセミナーは違いました。スピーカーとして選ばれたコマツの役員の話もとても面白く、あっという間に時間が過ぎました。また機会があれば、ぜひお知らせください。引き続き、宜しくお願い申し上げます。



### 参加セミナー：「コモンズの休日の集い」 イン京都～2020ビジョンを考えよう

やはり生の声を聞くのはいいものだなあと思えます。リターンは重要ですが、さらに良い社会へ向けて少しでも貢献できるという観点は大切だと思います。



### 参加セミナー：「コモンズの休日の集い」 イン京都～2020ビジョンを考えよう

直接いろいろなお話が聞けて安心しました。また、積立を始めて良かったと思います。この場所も心の落ち着くところで、大変良かったと思います。1年に1回でも良いので京都でセミナーよろしくお願いします。このファンドは次世代にも引き継いで欲しいと思っているので、継続して下さいね。

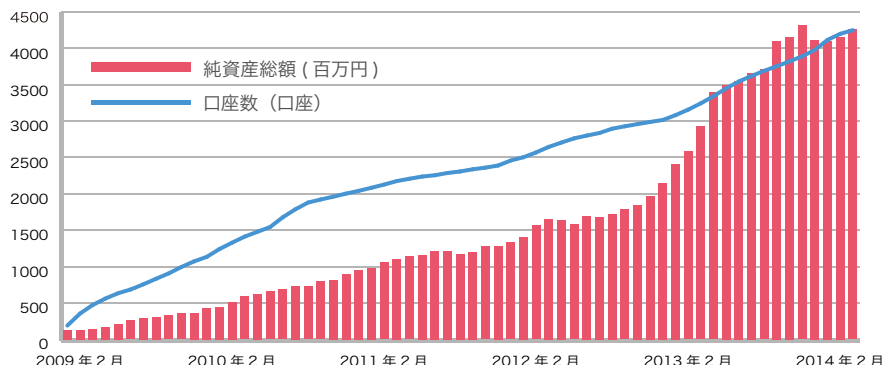
## ■ お客さまのデータ

(2014年3月31日付)

|      |       |       |
|------|-------|-------|
| 顧客数  | 4249人 | (+51) |
| うち積立 | 2693人 | (+3)  |

( )内は前月比

## ■ 口座数と純資産総額の推移



## コモンズ流投資判断

### 「投資委員会と運用部」

- 新規組入投資先と全売却投資先の決定は、投資委員会での全員一致が原則
- 30%を超える現金比率についても、投資委員会で判断
- メンバーと役割は以下の通り

|       |                                 |                                                                    |
|-------|---------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| 伊井 哲朗 | 代表取締役社長 最高運用責任者                 | ・投資委員会議長                                                           |
| 渋谷 健  | 取締役会長                           | ・非財務的な企業価値を含む経営の視点                                                 |
| 糸島 孝俊 | 運用部長<br>チーフポートフォリオマネージャー        | ・新規組入・全売却の投資委員会への提案<br>・組入先ウェイトのリバランス(1%~5%)<br>・現金比率の決定(30%以下の場合) |
| 上野 武昭 | 運用部 シニアアナリスト                    | ・新規組入・全売却の投資委員会への提案                                                |
| 鎌田 聡  | 運用部 シニアアナリスト 兼<br>ポートフォリオマネージャー | ・新規組入・全売却の投資委員会への提案                                                |

### 「投資先選びのプロセス」



## 未来コンセプトについて

当ファンド独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

| コモンズ流未来コンセプト10 |         |          |             |       |
|----------------|---------|----------|-------------|-------|
| 商業・資源          | 環境インフラ  | 代替エネルギー  | 新素材         | 未来移動体 |
| 精密・電子          | 食・ヘルスケア | 新ライフスタイル | E-コミュニケーション | 教育・娯楽 |

## コモンズ30ファンドの費用について

|                    |                                                                                                                                                     |
|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 購入時手数料             | 販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。                                                                                                                    |
| 換金手数料              | ありません。                                                                                                                                              |
| 運用管理費<br>(信託報酬)    | ファンドの純資産総額に年 1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。<br>なお、運用実績における基準価額は、信託報酬控除後のものです。                                                                      |
| 信託財産留保額            | ありません。                                                                                                                                              |
| その他の費用<br>・<br>手数料 | 当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の 0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。 |

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

## コモンズ30ファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## お申込みメモ

|             |                                                                                                                                                               |
|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 信託設定日       | 平成21年1月19日                                                                                                                                                    |
| 信託期間        | 無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)                                                                                                     |
| 収益分配        | 毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。 |
| 購入単位        | 販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。                                                                                                                            |
| 購入価格        | 購入申込日の翌営業日の基準価額                                                                                                                                               |
| 換金単位        | 販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。                                                                                                                            |
| 換金価額        | 換金申込日の翌営業日の基準価額                                                                                                                                               |
| 換金代金の支払い開始日 | 換金申込日から起算して5営業日目                                                                                                                                              |
| 申込締切時間      | 購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。<br>午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。                                                                                                  |

## お問い合わせ先

■コールセンター（受付時間／平日 9時～17時）

**03-3221-8730**

■メール

**commons-call@commons30.jp**

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。

金融商品取引業者  
関東財務局長(金商)第 2061 号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会

**コモンズ投信株式会社**  
〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階